

マツダ真空管 KX-5Z3

用途構造 全波整流管

特性概要 KX-5Z3 はフィラメント型全波高真空整流管であって、大電流を必要とする交流式受信機の電源用として設計されて居ります。

カソード 直熱型(オキサイド・被覆)

フィラメント電圧..... 5.0V

フィラメント電流..... 3.0A

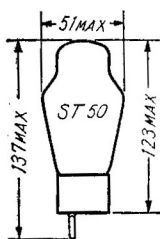
バルブ ST-50

ベース JIS-4A

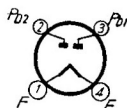
外形

電極接続

ベース接続



- 1 フィラメント
- 2 プレート(2)
- 3 プレート(1)
- 4 フィラメント



最大定格

尖頭耐逆電圧.....最大1550V

尖頭プレート電流(各プレート毎)..... 最大675mA

直流出力電流..... 最大225mA

動作例

入力側フィルター..... コンデンサー..... チョーク

交流入力電圧..... 最大450V..... 最大550V

入力蓄電器..... 4 μ F..... 4 μ F

全実効プレート

電源インピーダンス(各プレート毎)..... 最小 75 Ω 75 Ω

入力チョーク..... 最小3H

直流出力電流(全負荷)..... 225mA..... 225mA

入力側フィルターの直流出力電圧(概略値)

1/2(全負荷電流)の時	485V	440V
全負荷電流の時	397V	420V

参考事項

1. 垂直位置で使用することが望ましいが、脚1と4を水平面におけば、水平位置で使用しても宜しい。
2. 通風に留意し、球の過熱を防ぐ事。

